

情報文化学科 3 年生の佐藤創君、 大学コンソーシアム東葛から学生表彰

まちづくりの幅広い分野で民産学官の連携交流を深め、大学と地域及び大学間の協働を促進し、大学と地域社会が相互に発展する体制づくりを目的として、千葉県東葛地域の 13 大学と 5 市が協力し組織された「大学コンソーシアム東葛」。その活動の 1 つである「学生ワークショップ」は学生が大学の枠を超えてチームを作り、学生ならではのアイデアにより地域の活性化策を行政とともに考える企画で、毎年 2 月に開催され、平成 26 年 2 月で 4 回目となります。

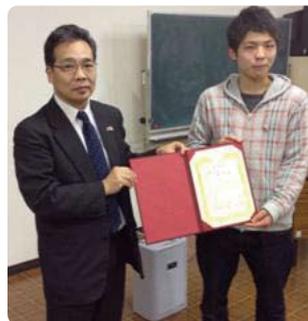
メディアコミュニケーション学部情報文化学科 3 年生の佐藤創君は平成 25 年 2 月の学生ワークショップで優秀賞に選ばれた「柏コース」の「かしわ de デート」の発案者。たくさんの店がある柏でのデートを彼女のタイプでコーディネートを紹介するパンフレットを作って、柏の魅力をもっと知ってもらおうというもの。アイデアを実現したいと、ワークショップ後は参加者の学生と柏市の情報発信拠点「かしわイ

ンフォメーションセンター」が協力するも、授業やアルバイトに忙しく、結局残ったのは佐藤君だけになり行き詰ってしまいました。そんなとき、本学マス・コミュニケーション学科 3 年生の松澤寛樹さんと、人間心理学科 3 年生の船木飛鳥さんが助っ人で参戦。そして、フリーペーパー「カシワトカ。」の vol.4 を「柏 de デート編」として実現し、平成 25 年 12 月 8 日から無料配布が始まりました。

こうした努力が認められ、「大学コンソーシアム東葛」が佐藤君に学生表彰を授与しました。佐藤君は「多くの時間を費やし、他の人から「なにをやっているんだ」と言われることもありました。でも、社会で通用する企画の難しさ、もの創りを支える地道な努力の存在を知り、実社会の厳しさと、成功の喜びに触れたこの「学び」は、私の学生生活に欠かせないものとなりました。」とこれまでの活動を振り返りました。



『柏 de デート編』カシワトカ。vol.4



柏市副市長の石黒様と佐藤君

私が今回のフリーペーパー「カシワトカ。vol.4」の作成に加わるきっかけは、発行元である柏インフォメーションセンターの職員の方と知り合ったところから始まります。

元々、町おこし事業やイベントに興味のあった私は、たまたま足を運んでいたライブハウスでその職員の方に出会い、今回の企画に誘っていただきました。

実際の作業では、私たち 3 人で店舗をピックアップしたり紙面のアイデアを考える他に、店舗への取材にも同行し、撮影や紹介文の作成にも携わりました。

特に取材は、私自身がその店舗に感じたイメージを、写真や文字だけで伝えることの難しさを感じ、お店の方とよく話し、考え作成しました。

手にとった方に、少しでも役にたったと思っていただけたら、また後輩達に、自分から動けばいろんな機会があるんだと思ってもらえれば幸いです。



松澤 寛樹さん
(メディアコミュニケーション学部
マス・コミュニケーション学科 3 年生)

柏市の情報誌カシワトカ。作成への参加は、非常に充実した機会でした。私は「まったり」デートコースの提案と、デートで使える(かもしれない?)心理学の内容を担当しました。今回のように学外の方と協力して 1 つのものをつくるという機会は初めてでしたが、KICの方が非常に親身に私たちと同じ目線でお話してくださったので、緊張せず楽しい雰囲気

で活動できました。完成したフリーペーパーを配布した際に多くの方の手に渡る様子を見て、達成感とともに参加できて本当によかったと思いました。お世話になった KIC の方々や協力し合った佐藤君、松澤君、またご覧になった皆様に感謝いたします。

友人同士での食事やお出かけにも使えるデートコースとなっておりますので、ぜひお手に取ってみてください!



船木 飛鳥さん
(社会学部人間心理学科 3 年生)